地域貢献活動実施状況報告書

令和7年4月14日

名古屋市長

報告者 住所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

名称 三菱UFJ信託銀行株式会社

代表者名 代表取締役 窪田 博

住所 東京都千代田区丸の内一丁目6番5号

名称 三菱HCキャピタルエステートプラス株式会社

代表者名 代表取締役 野々口 剛

名古屋市商業者等による地域貢献活動の推進に関する条例運用要綱第15条第1項の 規定により、次のとおり報告します。

大規模小売店舗の名称				;称	mozoワンダーシティ		
大規模小売店舗の所在地				E地	名古屋市西区二方町 40 番 5 ほか 17 筆		
地域貢献活動の実施に関する基本的な方針					mozo ワンダーシティが存在する事により地域住民へ豊かな生活を提供し、mozo 独自の SDGs への取り組みである mozoaction (モゾアクション)を通じて環境問題への意識高めて頂く機会を創出していく事で、地域への貢献を高め、地域社会に無くてはならない商業施設となる。		
連絡先	担	当	部	署	mozoワンダーシティ イオンモール事務所		
	電	話	番	号	052-505-1891		

	分野	項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期
		①町の美化	地域の清掃	・店舗周辺道路の清掃を従業員	毎月第3水曜日
			活動の実施	ボランティアにて実施	
				・環境デーなごや 2024 の開催に	令和6年6月
				合わせて 6 月度の清掃ボラン	19 日実施
				ティアを規模拡大して実施	
			ノーポイ運	・施設の会議体において従業員	毎月の店長会
			動の推進	への呼び掛けを実施し、ポイ捨	議にて(第3水
				て防止に努める	曜)
		②交通安全	交通安全の	・西警察署の要請に基づき交通	随時
			普及・啓発	安全キャンペーンの実施 (実施	
地				場所の無償提供)	
域				・愛知県交通安全運動期間中の	春 4/6~4/15
貢				館内放送による呼び掛け	夏 7/11~7/20
献					秋 9/21~9/30
活	1				冬 12/1~12/10
動	地 域				
の	域づく			・愛知県交通安全協会への加入	加入済
実	くり		自転車の安	・交通安全キャンペーン実施時	交通安全キャ
施			全利用促進	に自転車取扱い専門店による	ンペーン実施
状				ヘルメット拡販催事の実施	時
況		③地域の祭	地域の祭	地域イベントやお祭りへの協賛	
		り・スポー	り、伝統行	・西区演歌歌謡フェスティバル	4/29
		ツ・文化活	事、文化活	・比良西学区夏祭り	7/27 • 7/28
		動	動、地域レ	・庄内緑地夏祭り	8/11
			クリエーシ	・西区民お祭り広場	11/3
			ョン大会等	・西区ウォーキングイベント	11/3
			への参加・		
			協力		
				・西区商店街連合会への加入	加入済
				・名古屋商工会議所への加入	
		との連携		・愛知県環境協会への加入	
			力		

	1	T T		1
		大型店と商	・mozo Food Marcheの設置	令和4年7月
		店街や地域	(地元小売店の出店)	15 日開店
		の小売店と		
		の共生・連		
		携		
	⑤まちづく	NPO、ボラン	「イオン幸せの黄色いレシート	毎月 11 日
	りに取り組	ティア団体	キャンペーン」の実施。	
	む団体等と	等の活動へ	2024 年度は 15 団体が登録	
	の連携	の参加・協		
		カ		
	⑥地元産品	地産地消の	・mozo action の実施	定期的に実施
	の積極的な	取り組みの	愛知県が切り花の生産日本一	
	PRと販売	推進	である為、毎月愛知県産の季節	
	促進		の花を館内にディスプレイ	
	⑦その他	地域との対	・山田学区自治協議会への加入	加入済
		話・関わり		
		づくり		
	①生活安全	街頭犯罪防	・西区防犯協会連合会への加入	加入済
		止への取り	・愛知県防犯協会連合会への加入	
		組み	・西区危険物安全協会への加入	
			・西区暴力追放協議会への加入	
			・愛知県少年補導委員会への加入	
			・愛知県補導委員会連合会への加入	
	②青少年健	非行防止対	・施設内ゲームセンター (GiGO、	随時
	全育成	策の実施	モーリーファンタジー) との連	
2			携強化+時間帯による入店制	
防			限の実施徹底)	
犯			・山田学区 PTA との館内巡回	
		子ども見守	・警備員による館内巡回強化+	随時
		り活動の実	学校休暇期間における施設警	
		施	備員の増員	
		青少年の健	・小中学校教諭(生活委員)によ	随時
		全育成	る店内巡視への協力	
	③店舗敷地	防犯対策の	・施設内、駐車場内への防犯カメ	設置済
	内外におけ	実施	ラの設置	
	る防犯対策			
 ·	•			

	④緊急通報	事件・事故	・地元小中学校との連携 (連絡体	随時
	体制	発生時の緊		
		急通報体制		
		の確立		
	①災害への	発災への準	・西区防火管理者協議会への加入	加入済
	備え	備	・名古屋市西区防火協会への加入	加入済
			・防災訓練の実施	5/24 · 11/26
			(年1回西消防署立会での実施)	(年2回予定)
		防火運動・	・施設周辺の巡回強化	随時
		放火されな		
3		い環境づく		
防 災		ŋ		
	②災害発生	自然災害発	・山田学区との防災協定締結	令和3年度
	時の活動	生時の救		締結済
		助・復旧活	難場所として開放)	
		動		
	③その他	防災への支	・館内 4 か所に AED を設置	設置継続中
		援・協力		
	①3R の推進	リデュース	・マイバッグ運動の推進によるお買	実施中
		(発生抑制)	い物袋の削減(イオンや各専門店	
			でのマイバッグ販売)	
			・簡易包装の啓発	
			・施設ゴミ庫における分別指導の徹	
			底により焼却ゴミの発生を抑制	
4				
		リユース	・水循環型手洗いスタンド(WOSH)	導入済
塚 境		(再使用)	導入 (使用した水の 98%以上をそ	
環境対策			の場で循環処理し、排水を減らす	
N.			取り組み)	
		リサイクル	・リサイクル BOX の設置	実施中
		(再生利用)	■イオンスタイル実施分	
			(ペットボトル、牛乳パック、トレイ)	
			■mozo ワンダーシティ実施分	
			(段ボール・古紙)	
			・衣料品回収イベント	

	1		Γ
②省エネ	: ル CO2の削減	・高効率冷凍機(インバータータ	導入済
ギー対策		ーボ冷凍機) の導入および氷蓄	
		熱空調システムを導入し、年間	
		約 1975 トンの CO2 を削減	
		・施設外壁に合計 1,700 ㎡の壁面	
		緑化を実施し CO2 削減	
		・館内共用部及びバックヤード	
		部分には 100%LED 照明を採用	
		・館内温度の常時調整	
		・屋上駐車場やフードコートガ	
		ラス面を遮熱シート張りとす	
		る事で建物の熱吸収を抑制し、	
		空調の電気使用量を逓減	
	再生可能工	・館内で使用する電力は 100%	変更済
	ネルギー電	C02 フリー電力(実質再生可能	
	力の利用	エネルギー)を使用	
③環境マ	·ネSDG s への	・mozo 独自のサスティナブルア	適宜実施中
ジメント	・シ取り組み	クションである「mozo	
ステムの	導	action!」を開催し、お客さまが	
入		社会問題の解決に参画頂ける	
		機会を創出	
		・排出ゴミの分別強化(21 種に分	
		類しリサイクル・リユース強	
		化))	
	ISO(国際規	・IS014001 (イオンモール株式会	平成 13 年認証
	格)の認証	社)	取得
④ 自動車	エに公共交通機	パークアンドライドの実施	実施中
頼らない	店関の利用促	(6駅8ヵ所の駐車場と提携)	
舗展開	進	・公共交通エコポイントへの参	
		加	
⑤ ヒート	・ア都市緑化へ	・平成 21 年 3 月に「イオンふる	実施中
イランド	・の取り組み	さとの森づくり」で敷地内に植	
地球温暖	養化	樹した約 2 万本の植栽の維持	
対策		管理	

	①障害者・	障害者への	・バリアフリーに基づいたイオ	実施中
	高齢者への	配慮	ングループ独自のハートビル	
	配慮		設計基準による建設設計	
5		高齢者への	・館内に多数のベンチを設置	実施中
健		配慮	・平面駐車場に障害者専用駐車	
康 •			場(ゲート式 14 台、左記以外	
福			で4台、計18台を設置)	
祉 •			・立体駐車場内に障害者専用駐	
子育			車場を80台設置	
って	②ユニバー	ユニバーサ	・①に記載の通り、ハートビル設	導入済
	サルデザイ	ルデザイン	計基準に基づき、館内はユニバ	
	ン・バリア	の導入	ーサルデザインを導入	
	フリー			
	①地域雇用	就業機会の	・約 3,000 名のパート・アルバイ	継続中
		確保	トを雇用	
	②労働環境	働きやすい	・従業員休憩室の完備	実施中
6		職場環境の	・従業員価格の自販機設置	
雇用・労る		整備	・従業員割引制度の導入	
	③男女平等	男女平等参	・全社にて積極的に取り組み中	実施中
	参画	画の推進		
働	④その他	地域貢献活	・地域住民の皆さんへのサービ	実施中
		動に向けた	ス向上に向け、施設として教育	
		従業員の能	研修の実施や技能習得への補	
		力開発	助制度を実施	
	①店舗閉鎖	早期の情報	・撤退やその後の対応策に関す	適宜実施
	時・核テナ	開示・提供	る早期の情報開示	
7	ント撤退時		・地域、行政への十分な情報提供	
撤	の対策	後継店の確	・後継店舗、大型店継承者の確保	適宜実施
退等		保	へ向けたリーシング強化	
		従業員の雇	・近隣店舗への配置転換	適宜実施
		用の確保	・通勤を考慮した店舗の斡旋	
	①その他地	買物の選択	・定期的なテナント入替、共用部	適宜実施
8	域貢献への	肢の多様化	改装を実施し、お客さまへ常に	
そ	取り組み		目新しさを提供している	
の他		慈善活動の	・募金活動の実施	定期的に実施
		実施		